

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成22年7月1日(2010.7.1)

【公表番号】特表2009-543253(P2009-543253A)

【公表日】平成21年12月3日(2009.12.3)

【年通号数】公開・登録公報2009-048

【出願番号】特願2009-519434(P2009-519434)

【国際特許分類】

G 06 T 1/00 (2006.01)

【F I】

G 06 T 1/00 500 A

【手続補正書】

【提出日】平成22年4月30日(2010.4.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

コンピューティングデバイス又は画像プロセッサーによって実行される方法であって、
画像を受信するステップと、

前記受信された画像に対する画像処理コマンドを受信するステップと、

前記画像処理コマンドに応答して非ネイティブ変換に優先してネイティブ変換を選択するステップと、

前記画像処理コマンドに基づいて前記画像において、ネイティブ変換を含む複数の変換を実行して前記画像の1つ以上のリアルイゼーションを提供する実行ステップと
を含むことを特徴とする方法。

【請求項2】

請求項1記載の方法であって、前記画像を受信するステップは、

ラスタグラフィックス画像、デジタル画像及び／またはピットマップ画像を含むファイルを受信するステップを含むことを特徴とする方法。

【請求項3】

請求項1記載の方法であって、前記画像処理コマンドを受信するステップは、
画像処理コマンドを受信して、前記画像をデコーディングまたは解凍する変換、前記画像をスケーリングする変換、前記画像のフォーマットを異なったフォーマットに変更する変換及び／または前記画像をフリッピングもしくは回転する変換のうちの1つ以上の変換を前記画像に実行するステップを含むことを特徴とする方法。

【請求項4】

請求項1記載の方法であって、前記実行ステップは、

前記画像処理コマンドに基づいて前記画像における第1の変換をデコーダによってネイティブに実行するステップと、

前記画像処理コマンドに基づいて前記画像における第2の変換を前記デコーダによってネイティブに実行するステップと

を含むことを特徴とする方法。

【請求項5】

請求項1記載の方法であって、前記実行ステップは、

前記画像を再サンプリングすることなく前記画像処理コマンドに基づいて前記画像にお

ける複数の変換を実行して前記画像の1つ以上のリアライゼーションを提供するステップを含むことを特徴とする方法。

【請求項 6】

請求項 1 記載の方法であって、前記実行ステップは、
デコーダオブジェクトをインスタンス化するステップと、
1つ以上の変換に関するオブジェクトをインスタンス化するステップと、
前記1つ以上の変換に関するオブジェクトと前記デコーダオブジェクトとを関連付ける
ステップと
を含むことを特徴とする方法。

【請求項 7】

請求項 6 記載の方法であって、前記1つ以上の変換に関するオブジェクトをインスタンス化するステップは、
スケーラオブジェクトをインスタンス化するステップと、
フォーマットコンバータオブジェクトをインスタンス化するステップと、
フリップ／ローテータオブジェクトをインスタンス化するステップと
を含むことを特徴とする方法。

【請求項 8】

請求項 1 記載の方法であって、前記実行ステップは、
処理されている前記画像の状態を特定する状態情報を保存するステップをさらに含むことを特徴とする方法。

【請求項 9】

請求項 1 記載の方法であって、前記実行ステップは、
前記画像に1つ以上の前記変換が実行された後に1つ以上の中間ステージ画像リアライゼーションを保存するステップをさらに含むことを特徴とする方法。

【請求項 10】

請求項 1 記載の方法であって、前記実行ステップは、
前記画像処理コマンドに基づいて前記画像における複数の変換をネイティブに実行して前記画像の複数のリアライゼーションを提供するステップを含むことを特徴とする方法。

【請求項 11】

コンピューティングデバイス又は画像プロセッサーによって実行される方法であって、
画像を受信するステップと、
前記画像に対する画像処理コマンドを受信するステップと、
前記画像処理コマンドに応答して非ネイティブ変換に優先してネイティブ変換を選択するステップと、
前記画像処理コマンドに基づいて前記画像において、ネイティブ変換を含む複数の変換を実行して前記画像の複数のリアライゼーションを提供する実行ステップと、
を含むことを特徴とする方法。

【請求項 12】

請求項 11 記載の方法であって、前記画像処理コマンドを受信するステップは、
画像処理コマンドを受信して、前記画像をデコーディングまたは解凍する変換、前記画像をスケーリングする変換、前記画像のフォーマットを異なったフォーマットに変更する変換及び／または前記画像をフリッピングもしくは回転する変換のうちの1つ以上の変換を前記画像に実行するステップを含むことを特徴とする方法。

【請求項 13】

請求項 11 記載の方法であって、前記実行ステップは、
デコーダオブジェクトをインスタンス化するステップと、
1つ以上の変換に関するオブジェクトをインスタンス化するステップと、
前記1つ以上の変換に関するオブジェクトと前記デコーダオブジェクトとを関連付ける
ステップと
を含むことを特徴とする方法。

【請求項 14】

請求項 1 1 記載の方法であって、前記実行ステップは、

前記画像に1つ以上の前記変換が実行された後に、1つ以上の中間ステージ画像リアライゼーションを保存して前記画像の前記複数のリアライゼーションを提供するステップをさらに含むことを特徴とする方法。

【請求項 15】

請求項 1 1 記載の方法であって、前記実行ステップは、オブジェクトをインスタンス化して複数の変換の各々を実行するインスタンス化ステップを含み、前記インスタンス化ステップは、

デコーダオブジェクトをインスタンス化するステップ、

スケーラオブジェクトをインスタンス化するステップ、

フォーマットコンバータオブジェクトをインスタンス化するステップ、または

フリップ／ローテータオブジェクトをインスタンス化するステップ

の1つ以上を含むことを特徴とする方法。

【請求項 16】

請求項 1 1 記載の方法であって、前記実行ステップは、

前記画像処理コマンドに基づいて前記画像における複数の変換を実行して前記画像の複数のリアライゼーションを提供するステップを含み、前記複数のリアライゼーションはオリジナルすなわち未処理の画像及び1つ以上の処理すなわち変換をされた画像リアライゼーションを含むことを特徴とする方法。

【請求項 17】

請求項 1 1 記載の方法であって、前記実行ステップは、

前記画像の前記複数のリアライゼーションを出力するステップを含むことを特徴とする方法。

【請求項 18】

コンピューティングデバイス又は画像プロセッサーによって実行される方法であって、
画像を受信するステップと、

画像処理コマンドを受信するステップと、

前記画像処理コマンドに基づいて、1つ以上の変換及び前記変換の配列を判定し、前記画像処理コマンドに従って前記画像を処理して前記画像の複数のリアライゼーションを提供する判定ステップであって、前記複数のリアライゼーションが、前記1つ以上の変換の少なくとも1つの適用前後両方の画像のバージョンのリアライゼーションを含むステップと、

を含むことを特徴とする方法。

【請求項 19】

請求項 1 8 記載の方法であって、前記判定ステップは、

前記画像処理コマンドに基づいて1つ以上の変換並びに変換の直列及び／または並列の配列もしくは順序を判定し、前記画像処理コマンドに従って前記画像を処理して前記画像の複数のリアライゼーションを提供するステップを含むことを特徴とする方法。

【請求項 20】

請求項 1 8 記載の方法であって、

当該判定に基づいた順序及び／または配列において前記画像における1つ以上の変換を実行し、前記画像処理コマンドに従って前記画像の複数のリアライゼーションを提供するステップをさらに含むことを特徴とする方法。